（別表2）

事業所名　グループホームかがやき新松戸

作成日：　令和　　3年　　4月　　7日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍で感染対策をしているが、今まで出来ていた外出活動が制限されてしまい、利用者の皆様の楽しみが減ってしまっている。未だに収束の見えないコロナ禍でワクチン接種の日程もまだ決まっていないので、外出の自粛は現状続けざるを得ない。	感染対策をしながら、利用者の皆様が楽しめる外出活動は何ができるかを考え、実践していく。また、施設内で楽しんでいただけるイベントを実行する。	コロナ感染対策の徹底は継続し、その中でも安全に行える外出活動を実行する。人気のない所で楽しめる場所に出かけたり、個別にドライブに出かけるなどして皆様が楽しめて、感染の危険性のない安全な外出を計画、実行する。また、施設内でのイベントも充実していく。	6ヶ月
2	2	コロナ禍で地域交流の機会が殆どなくなってしまった。ボランティアさんの訪問もなくなり、職場体験の実習の機会もなくなってしまい、世代間交流の機会もなくなってしまっている。	地域のイベント自体が現在は中止となってしまっているが、コロナの感染状況を見ながら、安全に行える地域交流は何ができるかを考え実践する。	町会長さんや、運営推進会議での民生委員さん、地域包括の職員さんに相談して、今出来る地域交流についての意見を伺う。感染状況に合わせて、出来る交流を計画、実行していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。